

文旦

第119回

日本医史学会 学術大会 プログラム

— すんくじらからの視線 —



桜島菘

2018年 6月2日(土)・3日(日)

◆ 会場 / 鹿児島県医師会館

◆ 会長 / 園田 真也

(医療法人明星会 園田病院 院長)



西郷隆盛像



鐵樹

後援 / 鹿児島県医師会・鹿児島県眼科医会・枕崎市医師会・鹿児島県薬剤師会・南薩薬剤師会・鹿児島県鍼灸師会・
鹿児島県鍼灸マッサージ師会

日 程 表

第1日 6月2日(土)

	第1会場(4Fホール)	第2会場(3Fホール1)
8:30	受付(4F総合受付)	
9:20	開会の辞	
9:30	一般演題 No.1~4 座長:西巻 明彦	一般演題 No.20~23 座長:牧野 洋
10:20	一般演題 No.5~8 座長:梶谷 光弘	一般演題 No.24~27 座長:逢見 憲一
11:10	一般演題 No.9~12 座長:三鬼 丈知	一般演題 No.28~31 座長:佐藤 裕
12:00	総会・記念撮影	
12:30	昼食休憩	
13:30	特別講演① 座長:園田 真也 演者:高津 孝	
14:30	一般演題 No.13~16 座長:鈴木 則子	一般演題 No.32~35 座長:島田 和幸
15:20	一般演題 No.17~19 座長:真柳 誠	一般演題 No.36~39 座長:松木 明知
16:10	シンポジウム①から③ 「人類と感染症の相克:医史的見地から」 座長:猪飼 祥夫 演者:①吉田 眞一 ②加藤 茂孝 ③鈴木 達彦	
18:00		
19:00	懇親会(鹿児島東急REIホテル)	

第2日 6月3日(日)

	第1会場(4Fホール)	第2会場(3Fホール1)
8:30	受付(4F総合受付)	
9:00	一般演題 No.40~43 座長:月澤 美代子	一般演題 No.60~63 座長:志村 俊郎
9:50	一般演題 No.44~47 座長:町 泉寿郎	一般演題 No.64~67 座長:柳澤 波香
10:40	一般演題 No.48~51 座長:猪飼 祥夫	一般演題 No.68~71 座長:相川 忠臣
11:30	昼食休憩	
12:30	一般演題 No.52~55 座長:葉山 美知子	一般演題 No.72~74 座長:澤井 直
13:10	一般演題 No.56~59 座長:山内 一信	一般演題 No.75~78 座長:青木 歳幸
13:20		
14:00	特別講演② 座長:田中 祐尾 演者:ヴォルフガング・ミヒエル	
14:10		
14:15		
15:15	次期大会会長挨拶、閉会の辞	
15:20	学会エキシビション 座長:園田 真也 演者:酒井 シヅ 田中 祐尾 小曾戸 洋	
15:30		
16:30		

※今回は発表のモチベーションを上げるため、各セッション毎に座長の独断と偏見にまみれた視点より決める「座長賞」各1名を作ります。セッションの最後賞品を手渡します。

第1日

6月2日(土)

第1会場(4Fホール)

8:30~ 受け付け開始 4F総合受付
9:20~9:30 開会の辞 4Fホール

9:30~10:20

座長: 西巻明彦

- 1 『喫茶養生記』の茶と桑の意味 岩間眞知子
- 2 『黄素妙論養生訓』について 永塚憲治
- 3 大正期女子歯科医学生の諸相 永藤欣久
- 4 渋沢栄一のフィランソロピー活動における
医薬・医療・福祉との関わり 町 泉寿郎

10:20~11:10

座長: 梶谷光弘

- 5 明治期における緒方正清帰朝以前の大坂の産婆制度 阿部奈緒美
- 6 「新出の刺絡専門書『痧脹晰義』について」の続報 池内早紀子
- 7 藤木流の鍼灸書『信左隨身宝』の序文について 竹内 尚
- 8 曲直瀬道三の妻・介石宗祐の系譜とその時代 葉山美知子

11:10~12:00

座長: 三鬼丈知

- 9 太極図・陰陽論と中医理論 ~易经と東洋医学との関わりII~ 権藤寿昭
- 10 松原一閑斎の瞑眩と治療 松岡尚則
- 11 『十便良方』所載の鍼灸 上田善信
- 12 柔道整復術について 清野充典

12:00~12:30

総会・記念撮影

12:30~13:30 昼食休憩

13:30~14:30

座長: 園田真也

特別講演① 『島津重豪と薩摩・琉球の博物学』 高津 孝

14:30~15:20

座長: 鈴木則子

- 13 「曲亭馬琴の医学観と医者との交流」 加畑聡子
- 14 本居宣長記念館所蔵医書について
—元禄十年刊『本草摘要』など— 吉川澄美
- 15 産育習俗に関する基礎的一考察
—積善坊流修法資料の呪符について— 坂本陽子
- 16 『医心方』の「人神」について 島山奈緒子

15:20~16:10

座長: 真柳 誠

- 17 陳垣による中日医学交流 郭秀梅
- 18 日本統治時代の台湾医学会 張秀蓉
- 19 『傷寒論』熱入血室における意味解釈の再考 莊明仁

16:10~18:00

座長: 猪飼祥夫

シンポジウム①から③

タイトル「人類と感染症の相克: 医史的見地から」

- ①病原体と人類の相即弁証法 ~仏教・西田哲学の視点から 吉田真一
- ②ウイルス感染症の歴史 加藤茂孝
- ③感染症と伝統医学 鈴木達彦

19:00~ 懇親会(鹿児島東急REIホテル)

第2会場（3Fホール1）

9：30～10：20

座長：牧野 洋

- 20 “沖縄＝伝統的長寿県”説の成立
－沖縄県公文書館蔵『琉球政府第1回生命表』の分析－ …… 逢見憲一
- 21 生殖医学の観点から古代史を探究 …… 江本 精
- 22 華岡青洲の医哲学に及ぼした吉益東洞の影響 …… 松木明知
- 23 医学史研究会 …… 岡田靖雄

10：20～11：10

座長：逢見憲一

- 24 明治10年前後の東京府の医療・福祉状況
－東京府統計表に見る養育院と東京府病院 …… 稲松孝思
- 25 武見太郎の描いたわが国の未来社会：昭和30年の「中央公論」論文から
…………… 丸井英二
- 26 なぜ戦後すぐに母子健康手帳が日本で最初に作成されたのか？ …… 中村安秀
- 27 占領期日本の衛生教育に関する研究
－Charles M. Wheelerによるレポートの検討－ …… 田中誠二

11：10～12：00

座長：佐藤 裕

- 28 ペスト菌DNAの進化から見たペスト流行史 …… 加藤茂孝
- 29 加門桂太郎の京都附醫学校での解剖学講義録について …… 島田和幸
- 30 難波抱節旧蔵『医事古言』について …… 清水信子
- 31 小倉領の種痘と再帰牛痘法 …… 青木歳幸

12：30～13：30 昼食休憩

14：30～15：20

座長：島田和幸

- 32 ブールハーフェとハラーの「医学学習指南書」 …… 澤井 直
- 33 馬場辰二の漢方と実学 －和田啓十郎宛書簡から考える－ …… 徳留一博
- 34 明治中期日本における医療情報の受容
－『順天堂医事研究会報告』における集団的評価 …… 月澤美代子
- 35 ニール・ロバートソン・ストレッチャーの起源は
戸塚環海が考案した簾状吊架である …… 柳川鍊平

15：20～16：10

座長：松木明知

- 36 SERAT TARIMPON JAMPIとインドネシアの伝統医療 …… 安部郁子
- 37 華岡青洲門人・小田順亭（魯庵）の墓誌銘の原史料と
毛利空桑全集収載の二次史料の内容 …… 金谷 貢
- 38 麻沸湯論條評
－麻酔科医から見た華岡流全身麻酔法についての新しい資料 …… 土手健太郎
- 39 国際麻酔科学史シンポジウムの歴史
－第10回大会日本招致成功によせて …… 牧野 洋

19：00～ 懇親会（鹿児島東急REIホテル）

MEMO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

第2日
6月3日(日)

11:30~12:30 昼食休憩

第1会場(4Fホール)

8:30~ 受け付け開始 4F総合受付

9:00~9:50 座長: 月澤美代子

- 40 「チャクラと奇経」 吉元昭治
- 41 一枚の写真—明治23年お雇い外国人教師スクリバの
第一医院外科若き医局員9人のその後 高橋 薫
- 42 明治政府お雇い外国人医師スクリバ博士の外科と植物 高橋日出雄
- 43 日本看護史の研究 山口静子

9:50~10:40 座長: 町 泉寿郎

- 44 楊介『存真環中図』の成立と変遷について 三鬼丈知
- 45 近喰流鍼法について 周防一平
- 46 香川修庵『一本堂薬選』の成立過程 星野卓之
- 47 『幽蘭堂年譜』と『升堂門生録』の関係 西巻明彦

10:40~11:30 座長: 猪飼祥夫

- 48 四国医療専門学校所蔵「紀伊国海部郡加太浦今井氏所蔵」
張子二体組銅人形について 松木宣嘉
- 49 医家有馬家の系譜について 今井 秀
- 50 『刺絡編』の鍼法 鶴田泰平
- 51 養生所等遺跡からわかった養生所の構造について 相川忠臣

12:30~13:20 座長: 葉山美知子

- 52 江戸時代における大坂の女医 鈴木則子
- 53 『桃山時代解剖之図』について 真柳 誠
- 54 江戸期河内地方の儒医たち その日常生活について—その二 田中祐尾
- 55 合田大介の『紅毛醫述聞書』の概要 板野俊文

13:20~14:10 座長: 山内一信

- 56 ペラグラ —歴史的変遷と課題— 伊藤泰広
- 57 医術開業後期試験の臨床実験問題と当時の時代背景について 志村俊郎
- 58 近現代日本におけるダウン症候群と小児科学 大谷 誠
- 59 内科学教科書の結核記述の変遷と昭和期の日本の結核
『内科書』を中心に 渡部幹夫

14:15~15:15 座長: 田中祐尾

- 特別講演② 『辺境としての九州』 ヴォルフガング・ミヒェル

15:20~ 次期大会会長挨拶、閉会の辞(4Fホール)

15:30~16:30 学会エキシビジョン(4Fホール) 座長: 園田真也

- 「レジェンド会員を囲む茶話会」 酒井シヅ・田中祐尾・小曾戸 洋

誌上発表

- 79 『重校補註素問玄機原病式』の饗庭東庵注について…………… 木場由衣登
80 池田京水『護痘要法』(1831)にみる痘瘡の看病法…………… 平尾真智子
81 喉痺について…………… 三浦 喬
82 『鍼道発秘』について…………… 岩田源太郎
83 『寿世保元』の鍼灸…………… 橋本典子
84 西鶴作品にみる身体に関する語(六)…………… 計良吉則
85 ポンペにヤママユの蚕種を調達した医学生について…………… 須長泰一
86 『新刊通真子補註王叔和脈訣』の引用書について…………… 水溜亮一
87 死脈の変遷について…………… 中川俊之
88 若山健海と『種痘人名録』について…………… 大西雄二

参加者へのご案内

1 参加受付

日 時：6月2日(土) 8:30~18:00
6月3日(日) 8:30~12:00

場 所：総合受付(鹿児島県医師会館4F)

※事前参加申し込みをいただいた方には学会当日までには参加証を送らせていただきます。学会当日には必ず参加証をお持ち下さい。

2 参加費など(当日は現金受付のみとなります)

学会参加費：一般 8,000円

学生 4,000円 ※証明書(学生証など)をご提示下さい

会員懇親会費：7,000円

記念写真代：1,000円 ※希望者のみ

- 会場内では必ず参加証(兼領収書)に所属・氏名を記入の上、携帯して下さい。
- 参加証(兼領収書)は再発行できませんので大切に保管して下さい。
- 学会員にはプログラムを事前にお送りいたしますので、忘れずにご持参下さい。
- 記念写真は6月2日の会員総会終了後に撮影いたします。
(申し込まれた方には後日郵送いたします)
- お弁当につきましては、事前参加申し込みいただいた方のみとさせていただきます。お弁当は事前にお送りいたします引換券と引換えに総合受付でお渡しさせていただきます。引換券はお忘れなくお持ち下さい。
- 会場内は飲食可能ですが、ゴミなどは所定の場所に廃棄して下さい。
- 今回はクロークを設置いたしませんので、貴重品やお荷物の管理には十分お気をつけ下さい。

3 社員総会

日 時：6月1日(金) 17:30~ ※終了後に19:00~ 懇親会

会 場：鹿児島そのだ眼科6F会議室

4 会員懇親会

日 時：6月2日(土) 19:00~

会 場：鹿児島東急REIホテル2F ペガサス(医師会館より徒歩5分)

参加費：7,000円

※定員に達し次第、受付を終了させていただく場合がございます。お早めの受付をお願いいたします。

座長・発表者へのご案内

1 座長の方へ

- ①担当セッション開始予定時刻の15分前までに会場内前方の「次座長席」にご着席下さい。
- ②延長は他のセッションや懇親会などの行事の進行に影響を及ぼしますので時間厳守にて進行をお願いいたします。
- ③計測するのは発表時間のみとなっておりますので、質疑の時間については調節をお願いいたします。

2 演者の方へ

- ①一般口演の時間は10分、質疑応答は2分です。時間厳守をお願いいたします。
- ②発表時間9分で初鈴を鳴らします。10分の第2鈴で発表を終了して下さい。舞台上のランプと時間表示もご活用下さい。
- ③演者は発表の開始・終了など、座長の指示に従って下さい。
- ④演者は自演題の2題前には発表会場に入り、次演者は次演者席で待機して下さい。
- ⑤当日配付資料がある場合は、120部程度ご用意願います。
配布後の残部は会場入り口に講演順に配置いたします。
講演終了後の残部は各自の責任で回収して下さい。
※当日配付資料の現地事務局での印刷・増刷には応じかねますのでご了承下さい。
- ⑥映像呈示はすべてパワーポイントプレゼンテーションで行っていただきます。スライドやOHPは使用できませんのでご注意下さい。

3 発表データ受付について

- ①今回発表データ受付は当日受付のみになります（事前にご送付されても受理いたしかねます）。PCセンターにてデータ受付を行いますので、ご発表の60分前（朝一番のセッションは30分前）までにデータ受付を行っていただくようお願いいたします。
- ②発表データはPowerPoint 2007～2016バージョンで行って下さい。
※「発表者ツール」は使用できません。発表用原稿が必要な方は各自ご準備下さい。
- ③作成に使用されたPC以外でも必ず動作確認を行っていただき、USBフラッシュメモリーでご持参下さい。
- ④文字フォントは文字化け、レイアウト崩れを防ぐために下記文字フォントを推奨いたします。
MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝、Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman

- ⑤演題上にはモニター、キーボード、マウス、ポインターを用意いたします。演題に上がると最初のスライドが表示されますので、その後の操作は各自で行って下さい。

4 PC本体持ち込みによる発表の場合

- ①Macintoshで作成したものと動画・音声データを含む場合は、必ずご自身のPC本体をお持ち込み下さい。
- ②会場で用意するPCケーブルコネクタの形状は、D-SUB mini 15pinです。この出力端子を持つPCをご用意いただくか、この形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご持参下さい。デジタル出力（HDMI）の出力端子しかないPCはHDMI → D-SUBの変換アダプターも必要です。電源ケーブルもお忘れなく。
- ③再起動することがありますので、パスワード入力は“不要”に設定して下さい。
- ④スクリーンセーバーならびに省電力設定は事前に解除しておいてください。
- ⑤動画データ使用の場合は、Windows Media Playerで再生可能であるものに限定いたします。

学会スペシャル企画

※期間中日替わりでテーマを設け、3F会議室にてワークショップを行います。

○ワークショップ1「ローテクで行う白内障手術」(土曜日)

大会会長から皆様へのスペシャルプレゼント企画！！

他の学会で極秘裏に行われ、深い満足と眼科の奥深さを体験できたと高評価だった希有な企画！！市販のありふれた物品を使い、現在行われているハイテクの集大成とも言える白内障手術を あ・え・て・・・ローテクで行います。対象は希望される方すべて。資格、年齢・性別やその他はすべて不問。

豚眼を実際に使いますが、生肉を扱ってショウガ焼きをお作りになったことがあれば全然大丈夫。ゴム手袋はめますのでお手々もよごれません。時間は10分から15分程度。200年前の眼科医の心意気を感じてくれればうれしいです。ご発表のすき間時間にふるってご参加下さい。うまく水晶体を取れば粗品進呈も！

○ワークショップ2「秘密の丸薬を作ってみよう！」(日曜日)

小曾戸 洋先生と北里東洋医学総合研究所薬局の坂田幸治先生に御指導をいただき、江戸期の製法による丸薬を作るワークショップを行います。材料は ひ・み・つ。薬研をゴリゴリ押しして思い出も作りましょう！

○学会エキシビションのご案内

6月3日(日)15時30分より4Fホールにて

「レジェンド会員を囲む茶話会」 酒井シヅ・田中祐尾・小曾戸 洋

座長：園田真也

学会の中でレジェンドと言われる先生方にゆっくり、ゆったりコーヒーなどを飲みながら思い出話を語っていただく企画です。「どうして医史学始めました?」「御世話になった先生方は?」「いじめられたことは?(語れる範囲で)」などなど。エキシビションなので肩肘はらずにご参加下さい。

○おもてなし

土曜日・日曜日は10時頃から4Fにてお茶のおふるまいをどうぞ！！

鹿児島は全国でも指折りのお茶の産地です。学会の次期は新茶の季節でもあります。お茶娘を配備しますので新茶の香り・甘さをお楽しみ下さい。またお茶うけに鹿児島銘菓を準備します。併せてどうぞ！！期間中、名人がこしらえるふくれ菓子をおふるまい。頭を働かせすぎて血糖が下がったお方はもぐもぐタイムです！

併せて大会会長の愛してやまない故郷、枕崎の観光協会の御協力です。枕崎物産の販売会も行います。

非常に独断的な鹿児島観光案内

会長おすすめの観光スポット！

○温泉

鹿児島は温泉天国です。会場周辺のシルクインさん(お風呂が良かった宿、九州2位だったそうです)などは入浴に好適です。すき間時間に入浴も可能です。(立ち寄り入浴は12時から23時)学会の前の日入りされる、もしくは月曜日まで延長される方は余裕があれば少し足を延ばして、

指宿→他では味わえない砂むしをどうぞ。鹿児島中央駅からJRで1時間。指宿駅からタクシーにて砂むし会館「砂楽」へ。体の中の良からぬ物が出て行くエクスタシーを味わえます。

霧島→鹿児島中央駅でレンタカーを借りて高速道路を北上。ナビに聞いて「霧島ホテル」を目指します。ここは巨大な庭園風呂。硫黄の香る乳白色のすべすべつるつるのお湯です。混浴ですが、首からはお湯の中ですので仲良く男女で入れます。

鰻温泉→熱めの温泉好きの方へおすすめ。レンタカーを借りて行きましょう。かの西郷どんが愛したお湯です。蒸気で卵やお芋をふかす「スメ」を体験できます。

○食事

6月の学会ですので鹿児島は暑いですが、ご当地名物系は学会会場、懇親会でむらなく配備しておきますが、鹿児島ならではの、ということ考えると、一押しで「唐船峡」。他の地域では「流しそうめん」ですが、鹿児島では「ソーメン流し」と呼称します。ふんだんにわき出すミネラルウォーターと独自のソーメン流し台で食べるそうめんは最高です！ずるずるやっちゃってください。旧愛知航空機工業の技術者が作ったミネラルウォーターでそうめんを磨く流し台も必見ですよ。

○観光地

いろいろとありますが、

坊津→往古は天下の三津と言われた港も今は寂れた町になっています。ただしそのたまたまいに不釣り合いな伽藍の痕跡や遺物が残されています。薩摩の密貿易の拠点であったところですので、その時点の栄華を伝えます。貿易に携わった唐人屋敷や資料館もあります。近くに鑑真上陸の地や007のロケ地もありますよ。

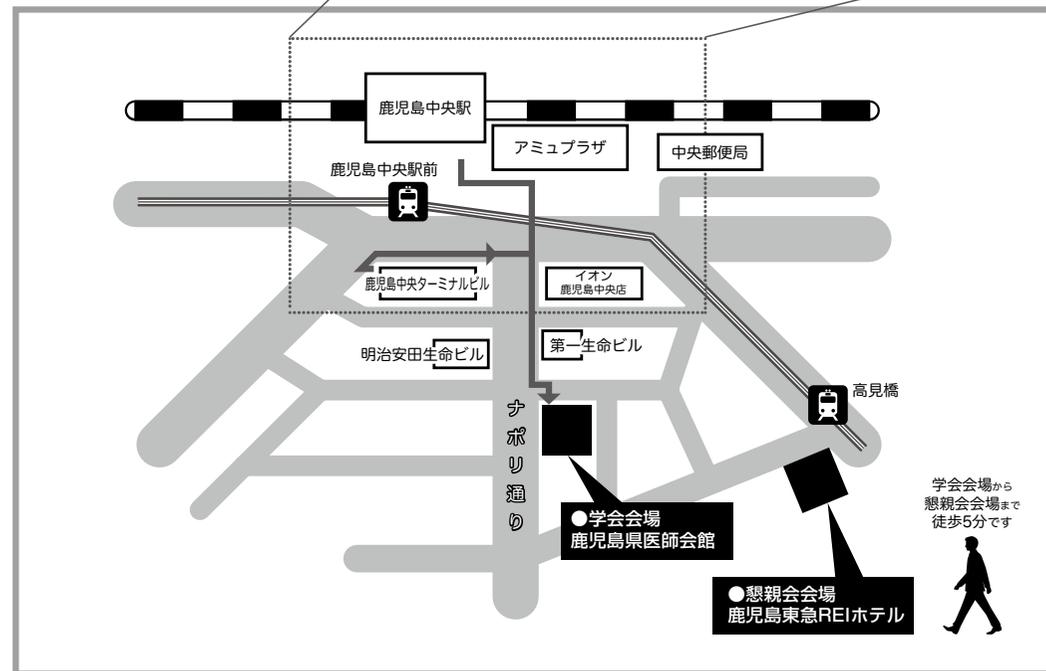
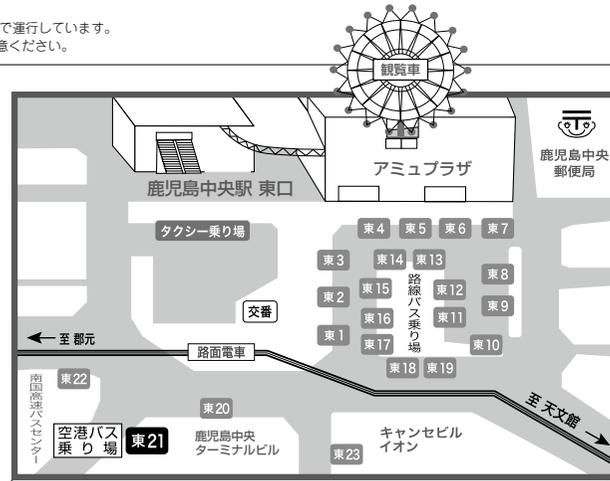
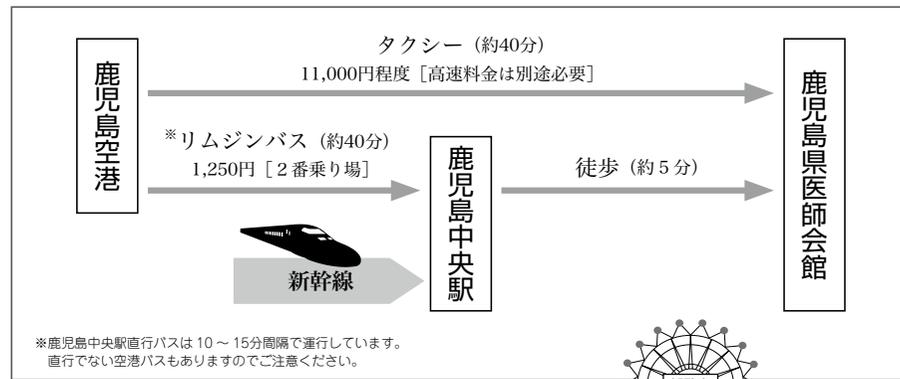
摩崖仏→平家の落人が怨念をこめて岩肌に仏や梵語を彫りつけた場所。都を離れて落ち延びた最果ての地を見てみましょう。きれいなお水が湧いていますのでぜひお飲みください。

桜島→見るだけで充分かもしれません。行かれない方はフェリーで対岸に渡り、とんぼ返りで戻ってくるのも良いです。その際にはぜひ船内で名物のうどんを食べてください。

私がアテンドするのなら、AM8時まず摩崖仏に行きお参り。そのまま坊津に行きます。そこから指宿方面に転じてAM11時唐船峡で食事。その後鰻温泉で入浴。そのまま砂むしに行き、鹿児島市内へ。

PM2時桜島フェリーターミナルで乗船、そのまま引き返し、車で鹿児島中央駅へ帰る。というコースで霧島以外すべてクリアです。所要時間7～8時間程度です。

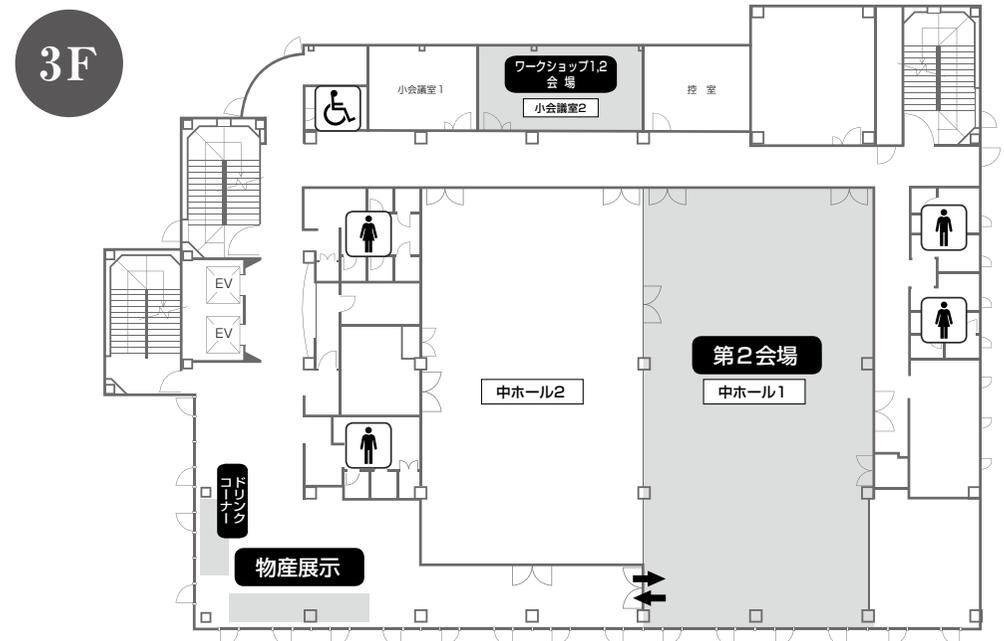
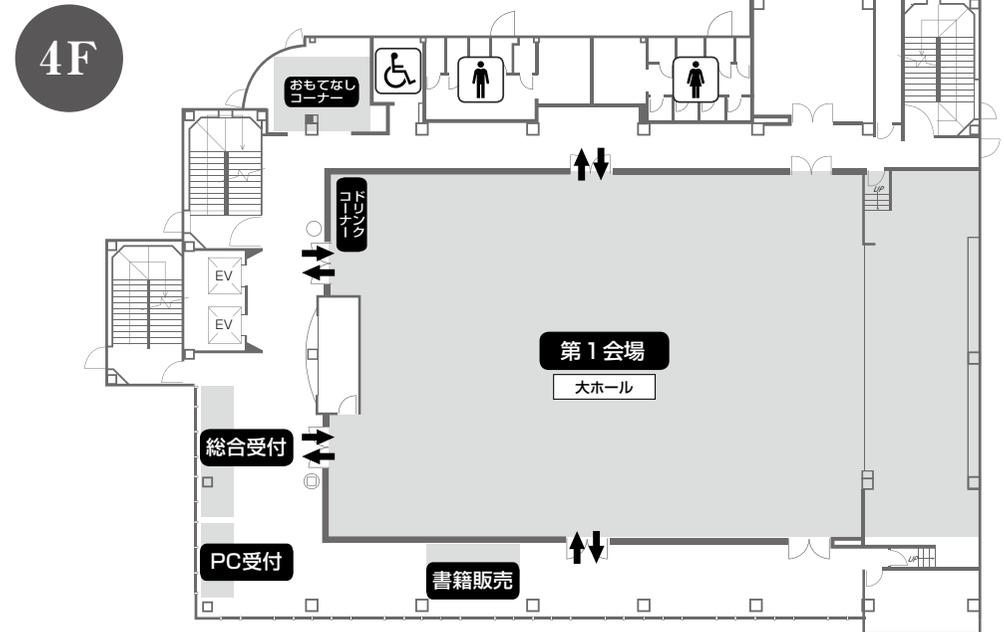
交通のご案内



- 学会会場／鹿児島県医師会館 鹿児島市中央町8-1 TEL：099-254-8121
- 懇親会会場／鹿児島東急REIホテル 鹿児島市中央町5-1 TEL：099-256-0109

会場のご案内

— 鹿児島県医師会館 —



《表紙の図譜の解説》

『質問本草』より文旦と鐵樹

薩摩を中心として南西諸島に自生する植物160種を取り上げ、各植物について精密な図譜、中国人によって同定された漢名、和名、生態、効能を記す。日本に自生する植物が中国の本草書のどの植物に当たるのかという問題に対する答えを出すため島津重豪の命により編纂された。中山は琉球のことで編者の呉 繼志は架空の人物である。貿易が厳格に規制された鎖国時代、実質的に支配していた琉球を利用し、薩摩が本草学研究のスケールを中国本土まで上げた意欲的な事業であった。



『成形図説』より桜島大根

薩摩博物学を代表する著作であり、島津重豪が藩内に広く頒布して産物に対する理解と農業の振興、医薬品の効能を知らしめる目的で編纂された。刊行までに数度の火災で版木の消失などの不運に遭いながらも美しい図譜を現在に残す。桜島大根の絵も現在とかなりイメージが違う。



[会長] 園田真也 [実行委員長] 園田真也 (会長兼任)

[実行委員]

園田康治 早水丈治 谷上昌子 籠原真理恵 橋口真実 園田祥三

[最高顧問] 奥澤康正

[スーパーバイザー] 葉山美知子

[運営事務局]

第119回日本医史学会 総会事務局

〒898-0011 鹿児島県枕崎市緑町219 園田病院内

e-mail sonoshinn@gmail.com

TEL 0993-72-0165 FAX 0993-72-5758

HP <http://jsmh.umin.jp/congress.html>